●図書館本館☎964-3414／開館９時～19時／休館日７㊐～13㊏、31㊌
●図書館分館☎966-4721／開館９時～17時15分／休館日７㊐～13㊏、20㊏、21㊐、31㊌

読書のススメ *Letter from Library*

東温高校生のおすすめ本！

図書委員の皆さんが好きな本を紹介。

渡邉 航祐（こうすけ）さん（1年）

海賊とよばれた男
著／百田 尚樹

出光興産の創業者・出光佐三をモデルにしたノンフィクション・ノベルです。敗戦で会社の経営が苦しくなる中、社長が「社員こそが我々の財産であって切るべきではない」と言って社員がその恩義に応えようとするシーンは感動です。

津田 朋泉（ともいず）さん（2年）

戦国小町苦労譚 著／夾竹桃

歴史好き女子高生・静子が突如信長の時代にタイムスリップして、信長の村を拡張して天下を狙うストーリー。信長は強行突破するタイプだったのに、静子と出会って作戦を考えるようになります。朝読書で毎日読み進めています。

3月のかぼちゃん号（移動図書館）

巡回地区	日
幸楽・南方・則之内・河之内・町西	22㊊
希望の館・樋口・横河原	23㊋
志津川・八反地・西岡・田窪・牛渕	24㊌
上樋・播磨台・野田・新村・北野田	25㊍
上村・下林・上林・ガリラヤ荘	26㊎
北方・松瀬川・南方	6、20㊏
北方東・横河原・田窪団地・上林・下林・南野田・堀池	21㊐
則之内甲・河之内・滑川・土谷・松瀬川	27㊏
南方・吉久・井内・則之内乙	14、28㊐
南吉井小学校・重信幼稚園	1、15㊊
北吉井小学校・北吉井幼稚園	2、16㊋
川上小学校・川上幼稚園	3、17㊌
西谷小学校・西谷幼稚園・上林小学校	4、18㊍
拝志小学校・東谷小学校・東谷幼稚園	5、19㊎

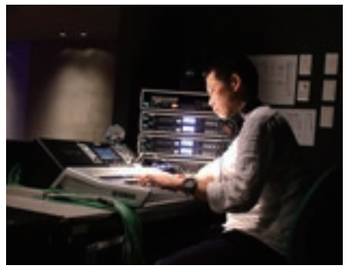
♡図書館おはなし会…3月は中止です。

地域づくり通信 *Regional development*

地域おこし協力隊の活動をご紹介します

3年間の任期を終えて

アートヴィレッジ構想担当の高橋克司（かつじ）です。今月で私の協力隊の任期3年が終了します。この間、沢山の方々に支えられ活動させていただきました。



▲音響スタッフとして働く高橋さん

来月からは一市民として、新たな挑戦を始めます。今、定住に向け、中古物件の検討、自身の個人事業「東温音響」の事務所設立を進めています。これからも舞台スタッフとして、東温市、四国を拠点に活動していきます。大変な状況下ですが、マクベスの一節、“The night is long that never finds the day 明けない夜はない”を胸に、また皆さんと舞台でお会いできることを楽しみにしています。3年間ありがとうございました。

4月からの活動

三瀬です。3年間の任期もいよいよ終わりを迎えます。

今年度は総仕上げとして、県内劇団での合同公演、新作コント公演、親子寄席を行い、東温市に沢山の舞台芸術ファンが訪れ、今後も地元劇団や企画者が東温市を選んでくれる流れを作りたいと考えていましたが、新型コロナウイルスの脅威は劇場にも直撃し急激な修正を強いられました。

しかし、劇場もこの経験を通して進化しています。映像配信など劇場芸術の劇場以外での楽しみ方も広がっていくと思います。来年度からも東温市のためにいろいろな「タノシイ」を提案していきますので、よろしくお願いします。

▲企画者・役者として活動した三瀬さん（左３番目）

笑顔でお仕事 *Good Smile Everyday! vol.12*

田中 なつみさん（23）たなか・なつみ（横河原）
大西 青さん（21）おおにし・せい（下林）
桧垣 有紗さん（23）ひがき・ありさ（横河原）
いちご日和アルバイトスタッフ

いちご日和で働き始めて、もう3、4年になるメンバーです。入ったばかりの頃、「これもやってみる？」と皆さんが声を掛けてくれて、自分でできることがどんどん増えていったのが楽しかったのを覚えています。年に一度、いちご日和スタッフでお庭でバーベキューをしたり、オーナー夫婦をはじめスタッフ同士も仲良しです。そんなアットホームな雰囲気が伝わるのか、お客さんも本当に温かい人たちばかりで楽しく働いています。

やっぱり一番忙しいのはかき氷の時期。一番大変だった夏は、100人待ちとか。忙しいけどすごく充実感がありました。オススメ商品がたくさんあるので、旬のいちごを楽しんでほしいです。

いちご日和のイチオシ商品
なつみ（写真左）…いちごアイス
青（写真中央）…いちごのババロア
有紗（写真右）…いちごジャム

歴史民俗資料館だより *Museum of History and Folklore*

開館９時～17時15分／☎964-0701
休館日１㊊、７㊐～13㊏、15㊊、21㊐、22㊊、29㊊、31㊌

銭壺および古銭

昭和31年、下林地区の古大寺と呼ばれる田畑から見つかった古備前の大壺である。（昭和56年7月1日有形文化財指定）

2つの壺のうち現存するものはひとつである。室町時代の初期（14世紀前半）のもので、発見時には合わせて17万枚の銅銭が納められていたそうである。この銅銭が備蓄された目的は判明していないが、この地域が重信川の水運も含めて交通の要衝であったことも深くかかわっていると考えられている。（歴史民俗資料館第1展示室で公開中）

催しもの・ロビー展示

昭和の道具のイマ・ムカシ

「昭和」とは、あらゆるものがめまぐるしく変わっていった時代。その変化は何気なく使ってきた日常の道具にも見ることができます。本展示では、昭和における家電製品の導入以前と以後の生活様式を、寄贈資料をもとに振り返ります。懐かしくも新鮮な昭和の「ライフスタイル」を、ぜひご覧ください。

◇日時…5月9日㊐まで
◇場所…歴史民俗資料館第2展示室（図書館本館3階）
◇入場…無料

収蔵庫の見学が可能です

寄贈、寄託等でいただいた地域の資料を収蔵しています。その他のお問い合わせにつきましてもお気軽に歴史民俗資料館までご連絡ください。新型コロナウイルス感染症対策のため、団体利用の人数を制限（20名まで）しています。

◇場所…東温市則之内甲2779番地